



31st

# 藤枝南ロータリークラブ 会報

例会：毎週金曜日  
会場：小杉苑 藤枝市青木2-35-30  
TEL：054-641-3321

事務局：藤枝商工会議所内 藤枝市藤枝4-7-16  
TEL：054-646-3919 FAX：054-643-2000  
E-mail：jimukyoku@fujieda-south-rotary.jp

2021-22年度  
会長：竹田敏和 幹事：望月 誠  
副会長：梶井 勉 副幹事：鈴木寿幸

## 例会 第1418回 通常例会/小杉苑

ソング：君が代、奉仕の理想 ソングリーダー：小池吉久君

### ■ 会長挨拶

竹田敏和君



松浦会長、鈴木幹事、そして理事をお勤めいただいた皆様このコロナ禍の中大変お疲れ様でした。予定通りに事が進まないということは、大変なご苦労があったであろうと推察いたします。ありがとうございました。

いよいよ 31 期目が本日よりスタートいたします。県の警戒レベルが 6/25 よりレベル 4 になり、国の警戒区分もステージ 2 となりました。まだまだ油断はできませんが、今日、スタートの日に通常の例会ができますことを感謝したいと思います。この半年間この日に向けて準備をしてまいりました。クラブ組織、クラブ会計、プログラム、奉仕デー等、望月幹事を中心に委員長さんたちと打ち合わせを重ねてまいりました。

これからの 1 年、幹事、理事の皆様のお力をお借りして勤めさせていただきます。皆様方の多大なるご協力と、ご理解をお願いいたします。

### ■ 理事会報告

望月 誠君

- ① 「8月・9月のプログラムについて」承認されました。
- ② 「ガバナー補佐訪問例会について」承認されました。
- ③ 「ガバナー公式訪問合同例会について」承認されました。
- ④ 「納涼夜間例会について」(中止の場合)承認されました。
- ⑤ 「クラブ会計修正案について」承認されました。
- ⑥ 「本年度のメイクアップについて」承認されました。
- ⑦ 「例会運営について」承認されました。
- ⑧ 「プレゼントについて」承認されました。

### ■ 出席報告

佐野博己君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
46/51 90.19%	47/51 92.15%

(1)欠席者 (事前連絡とメイクアップをどうぞ)

- 佐野芳君 池ヶ谷君 川口君 佐野裕君
- 中村君

(1)メイクアップ者

食事準備数	食事提供数	残	累計残
52	48	4	4

パーフェクト例会数：

欠席連絡は、前日までにお願いします

### ■ スマイルBOX

佐野博己君

- ・いよいよ本日より31年目のスタートです。  
今年1年よろしくお願い致します。  
竹田敏和君
- ・一年間幹事を務めさせて頂きます。皆様宜しくお願い致します。  
望月誠君
- ・会場監督を拝命いたしました。1年間よろしくお願い致します。  
若林秀典君
- ・会場監督1年お世話になりました。  
小池吉久君
- ・誕生日プレゼントありがとうございます。  
富澤静雄君
- ・妻の誕生日プレゼントありがとうございます  
小林正敏君
- ・誕生日プレゼントいつもありがとうございます。  
渡辺哲朗君
- ・妻の誕生日プレゼントありがとうございます  
渡邊芳隆君
- ・誕生日・結婚記念日ありがとうございます  
内藤浩光君
- ・私と妻の誕生日祝いありがとうございます  
夫婦仲良く今年も頑張ります。早川清人君
- ・誕生日プレゼントありがとうございます  
今日で53歳、まだまだ日々精進です。  
平原望君

**スマイル累計額 46,000円**

## ■ 会長挨拶



### 竹田敏和会長

いよいよ31年目のスタートです。  
松浦年度で原点回帰ということでメンバーの入会動機や、ロータリーに

対する思いを聞かせていただきました。やはりその中で、会員交流であり、異業種交流をあげられる方が多かったように思います。私も新しい友人、知人の発見であり、他の職業の方たちと情報交換する中で少しでも自分を成長させ、そしてそれが会社の成長につながればとの思いで入会させていただきました。ただ、振り返ってみますと会員の中にはこの頃あまり話をしていないなと思える方がいるのも事実です。

そこで本年度は、会員相互の交流、話し合う機会を増やすため”交流例会”を行っていきたく思います。テーマをあげさせていただき、指定席に座り、テーブルごとに話し合いをすることで交流を深める場にしていきたく思います。話し合う時間を多くするために発表は会報を通じて行っていただきます。各委員会の担当例会も委員長にテーマをあげていただき交流例会形式で行っていきたく思います。会員相互の交流が進み、藤枝南クラブが今まで以上に仲間の輪が広がり、今まで以上の良いクラブになっていけたらと考えます。

今年度のRI会長シェカール・メータ氏の掲げるテーマは「奉仕しよう。みんなの人生を豊かにするために」Serve to Change Lives

ということです。テーマ実現のためGrow more Do moreと唱えています。会員を増やし参加基盤を広げる目標、世界に奉仕してより大きなインパクトをもたらすという目標をあげ、ロータリー奉仕デーに参加するように呼び掛けています。

ガバナーエレクト事務所から3/24にzoomでの説明会の案内がきまして、その説明会で初めてその内容を聞きました。3/28のPETSの中でも説明を受けました。しかし、奉仕デーで行うイベントに費やす予算はないので財団の地区補助金を利用してほしいとのことでした。ただ、奉仕デーの事業計画書の提出期限は、6/28です。地区補助金の申請書の提出期限は5/15でした。最終的には5/31まで延びましたが、あまりに時間的余裕がなく困りました。本来であるなら、クラブでどのような事業を行うのか検討し決定すべきであるはずが、とても期限に間に合いません。

そんな時思い出したのが、テレビで見たNHKスペシャル“2030 未来への分岐点”という番組です。

- 1/9 暴走する温暖化”脱炭素”への挑戦
- 2/7 飽食の悪夢、水、食料クライシス
- 2/28 プラスチック汚染の脅威、大量消費社会の限界

という環境をテーマにした番組です。  
地球温暖化、人口爆発と食糧問題、プラスチック汚染など、今人類は、新型コロナウイルスによるパンデミックだけでなく、さまざまな世界規模の課題に直面しています。こうした課題について、「分岐点」といわれているのが2030年です。つまりこの問題をこのまま放置すれば、2030年には取り返しのない未来へと進んでいくことになる

警告する番組でした。

2/18の静岡新聞に藤枝市が「廃プラスチック・食品ロスゼロ表明」を宣言したという記事を思い出しました。また3月の広報にも同様の記事が載っていました。そして、望月幹事、中山委員長、杉浦親睦小委員長たちに相談させていただいて、4/16に藤枝市の環境政策課を尋ねました。

環境政策課の飯塚正典課長、飯塚友洋主任、小西ゆう子係長が対応にあたってくれました。ただ、まだ年度が始まって間もないため、具体的な事業計画が組まれていませんでした。

- ・12月に“もったいない市民の集い”というイベントが生涯学習センターで開催されること
- ・もったいないポスターコンクールの表彰式が行われ入賞者の作品がパッカー車に貼られること
- ・市民団体も参加してそれぞれのブースで活動を発表すること
- ・多くの市民が当日会場を訪れること

などをお話いただきました。ロータリークラブとしてそのイベントに協力させていただきただけそうだとわかりました。本年度は、12/18(土)にそのイベントが開催されるということで、藤枝ロータリークラブの協力をいただきまして、奉仕デーの計画を立てさせていただきました。まだ具体的なことはこれからですが、皆様のご理解ご協力をお願い致します。

コロナ禍で思うように活動することが難しい時ではありますが、私たちに今できること、そして取り組んでいかななくてはならないことに地球温暖化があります。CO<sup>2</sup>の大量放出により平均気温が上がり気候変動が起きています。SDGsが叫ばれ持続可能な社会への転換が求められています。私たちも個人として、企業人として環境への負担をなくす努力をしなくてはなりません。奉仕デーに環境をテーマとするだけでなく、この1年を通して環境について考えていきたいと思えます。

定款にもありますように、私たちのクラブの目的は奉仕を実践することにあります。奉仕の理念を持ったメンバーが集まり行動すること、それが藤枝南ロータリークラブの目的です。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## ■ 幹事挨拶



### 望月誠幹事

竹田敏和会長から2019年12月12日に連絡があり、次年度幹事をしてほしいとのご依頼がありました。

この日は、歯科医師会の講演会があり私は、歯科医師会の理事として、設営の準備や講師への挨拶などをしておりました。

手前味噌ではありますが、歯科医師会の理事部署の中でも少し業務の多いポジションであり、ダブルでは無理かなと思いましたが、歯科医師会の理事の職務が2期4年目に入るために、次期の依頼はないと思いました。

また、現在大学同窓会の静岡県支部会の副支部長の任務をさせていただいておりますが、つい最近に現支部長から支部長になってくれないかとの、打診がございましたが、1年間には出来ないと丁寧にお断りをさせていただきました。

これより竹田敏和会長にはもちろん1つ返事で引き受けさせていただきました。

次年度に備えまずは、クラブ計画書の作成であります。

クラブ計画書の作成を少しずつ進めるの平行して、何度か竹田会長と会う機会があり、まず、竹田会長の1年間の方針などを聞かせていただきました。また、プログラム委員長の中山会員、親睦小委員長の杉浦会員との会合も始まり、真剣に竹田年度の案を練っていきました。

コロナ禍によりズームにより竹田会長と3月29日にPETSに、4月25日は地区協議会の参加、RLIの3回の参加をしていきました。

これよりいよいよ始まり、少しでもロータリークラブの知識を深めないといけないと思い取り組んで参りました。

また、昨年の6月からは、毎月の理事会に副幹事として参加をさせていただき、また例会時における幹事の動向などを観察させていただきました。急遽、代行幹事があり1日ではありますが、いい経験をさせていただきました。1年間始まりますが幹事の任務をがんばっていきます。

毎週の例会を運営する上でクラブ運営・親睦委員会委員長の中山理事、親睦小委員長の杉浦会員、

親睦委員の会員の皆様、各理事の皆様、そして会員の皆様におきましては、これから例会はもとよりセミナー、イベントなどがありますが、ご協力の程宜しくお願い致します。

クラブ計画書の幹事の欄にも記載させていただきましたが、会員の皆様が例会の出席においてより一層会員同士の親睦の深める例会にしていきたいと思っております。

また、本日、早速大変うれしいことに小嶋英公さんが入会していただきました。新しい仲間が増えました。

今日から藤枝南ロータリークラブの竹田丸が外向致します。いやもう港を出ており、竹田敏和会長は舵を取っております。

これから会員の皆様何卒宜しくお願い致します。

2009年 ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクール優勝、東京都台東区民栄誉賞、文化庁長官表彰。

ニューヨークカーネギーホールの主催公演、イギリス最大の音楽祭「プロムス」へのBBCフィルとの出演、ウィーン学友協会やベルリン・フィルハーモニー、パリのシャンゼリゼ劇場などの世界の著名なホールでの演奏会はいずれも絶賛。ゲルギエフやアシュケナーズなどの世界的指揮者との共演も常に高い評価を受けている。

現在6月から7月にかけて「プレミアム・リサイタル ショパン：エチュード」開催中。

YouTubeに動画が多数あります。是非ご覧ください。私のおすすめは「ショパン英雄ポロネーズ」です。いろいろ動画がありますが、ささります！

## 例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
7/9(金) 第1419回	委員長挨拶	小杉苑
7/16(金) 第1420回	会員卓話	小杉苑
7/30(金) 第1421回	交流例会	小杉苑
8/6(金) 第1422回	ガバナー公式訪問	理事会

小嶋英公 新会員  
入会おめでとうございます！



### 今週の一言

中山恵喜君



私の推しは、盲目でありながら世界の名だたるオーケストラと共演するなど、日本のみならず世界で高い評価を得ている、ピアニスト辻井伸行（32）さんです。

産婦人科医の父と元アナウンサーの母の元に生まれるも、出生時から眼球が成長しない小眼球症を患う。筑波大学付属盲学校→東京音大付属校→上野学園大に学ぶ。



おめでとうございます！

